

糸満市地域公共交通会議 平成30年度第2回会議 議事録

【開催日時】:平成31年2月22日(金)14:00～15:30

【開催場所】:糸満市役所 3-C 会議室

【出席者】:21名(別紙1 糸満市地域公共交通会議委員 名簿)

報告事項(2) 糸満市地域観光交通試験運行状況

■試験運行の目標値について

【三宅委員】試験運行の目標値があったか教えて頂きたい。

【事務局】公共交通空白地域をカバーすることを目標として運行を開始し、現在は公共共通カバー率96.3%であるが、運行利用者数の具体的目標値は設定していない。

■運行時間の見直しについて

【小橋川委員】資料2-16Pに「本格運行に向けて運行時間の見直しを検討」とあるが、見直しの際には、路線バス利用者や既存路線への影響を考慮した検討を要望したい。

■高齢者免許返納割引利用者について

【慶田委員】平成28年度時と比較して、高齢者免許返納割引利用者が大幅に増加しているが取り組みの工夫等があれば教えて頂きたい。

【事務局】他の割引策と比べて、特段PRしていることはない。

【小橋川委員】既存路線バスでも同様の割引をしているので、利用者増加の要因がわかればぜひ教えて頂きたい。

【島田副会長】利用状況報告から、いとちゃんminiが住民の足として浸透してきていることが伺える。利用者数も増えており、大変良い傾向と思う。特に、高齢者免許返納割引利用者の増加は顕著なので、可能であれば要因を分析してもらいたい。

報告事項(4) 民間送迎バス「ブーゲンビレア号」利用状況

■ブーゲンビレア号の登録者について

【慶田委員】ブーゲンビレア号の事業開始から現在までの利用登録している人数がわかれば教えて頂きたい。

【事務局】すぐにお答えできないため、データを収集・整理し、次回会議で報告したい。

報告事項(5) 広告収入確保に向けた取り組み

■金額設定について

【三宅委員】価格設定の際、サウンディング調査等を行ったのか。

【事務局】事業者向けの調査等を行っていないが、既存バスへの広告掲載料を参考にし、広告代理店と調整を重ねて設定した。

【大城会長】広告収入は糸満市の収入となるのか。

【事務局】運行事業者の収入として運賃収入と同じ扱いとなり、運行事業費と調整する。

■企業に対する広告募集の視点について

【島田副会長】運賃収入以外にも収入を確保しようという取り組みは大変良いと思う。但し、いとちゃん mini のブランド（市民の足を支えている公共交通）を崩さないよう、発信の方法を配慮する必要がある。

例えば、「いとちゃん mini（市民の足）を広告媒体として広告費を募る」という視点よりも、「いとちゃん mini（市民の足）を支える取り組みへの“協賛金”を募る」という視点で検討してみてはどうか。

また、現在の広告枠（サイドウィンドウ全面にシール）では、外から利用者が見えなくなってしまう。以上について事務局で再考して頂きたい。

議事（１）いとちゃん mini バス停の新設・廃止基準（案）

■基準の考え方について

【大城会長】資料 6・2）バス停の新設基準案③「～既存バス停が②である場合にはこの限りでない」について追加説明願いたい。

【事務局】例えば、ある主要施設の近くに新たな主要施設（公共施設、医療福祉施設、観光資源、コンビニエンスストア等の主な商業施設等）ができた場合、必要になることを想定して設定した。市内主要施設には、デマンドバス停を設置したい考えである。

【小橋川委員】弊社でも影響を分析中であるが、既存バスで行けるところもいとちゃん mini を使って移動できる場所もあるため、少なからず既存バス路線へ影響があると思われる。バス停の新設・廃止の際には、路線バス利用者や既存路線への影響を考慮した検討を要望したい。

【屋嘉比委員】国吉線は利用者が少ないとして廃止されたと思うが、廃止した国吉線のバス停をいとちゃん mini のデマンドバス停として残している理由を教えてください。

【事務局】デマンドバスとしての利用需要はあると見込んでいる。

【三宅委員】廃止基準で「不特定多数の利用見込みが低い」というのは不明瞭である。廃止基準であれば、数値を示してはどうか。

■新設・廃止の決議について

【島田副会長】今後、新設・廃止基準の見直しが必要になった時は、どのように対応するか。

【事務局(新垣)】基準の見直しは、必要に応じて公共交通会議で議論することとしたい。

【大城会長】委員の意見を事務局で検討することとし、事務局案を承認として宜しいか。

【委員一同】異議なし。

議事（２）糸満市地域公共交通将来ネットワークの方向性（素案）

■近隣市町村との連携の必要性について

【小橋川委員】資料 7-14P では、南城市への流動が 0 人となっているが、南城市には高校がないため通学利用者がいないと考えられる。また、糸満市から南城市を結ぶ路線は現在ないため、網形成にあたっては、糸満市周辺の関係市町村とも連携した検討をして頂きたい。

【大城会長】近隣市町村との連携や調整は網形成計画には大変重要と思われる。

【慶田委員】資料 7-8P のマスタープランの基本的考え方に「新交通システムの導入を検討する」とあ

るが、将来ネットワーク形成に重要であることから、20P の方向性にも反映させてはどうか。

【事務局】ご指摘の通り方向性及びネットワークイメージ図に反映するよう事務局で検討する。

■網形成計画策定について

【島田副会長】運輸部局へお尋ねしたいのだが、県内で網形成計画を策定している自治体はあるか。

【三宅委員】南城市と沖縄市である。来年度は那覇市も検討すると聞いている。

【島田副会長】国としては法整備の元に、積極的に市町村で策定を進めてもらいたいということか。

【三宅委員】全国的には、100 を超える計画が策定されている。実効性がある計画とするには、資料 7-3P で糸満市が重要視している「住民ニーズの把握」が最も重要である。また、公共交通は市内で完結するものではないので、広域連携の視点も重要な要素である。網形成計画策定に際して、国としてもできることがあれば協力したいと考えている。

【島田副会長】県として糸満市の網形成計画策定に向けて意見を伺いたい。

【阿波根(代理)委員】市町村同士や県との連携が重要と考えている。県では将来的に那覇から名護までの鉄軌道導入を検討しており、鉄軌道を軸とした那覇から糸満までのフィーダー交通も検討する必要があると思う。また、那覇から沖縄市を結ぶ基幹バスシステムとの連携も考慮して頂きたい。

糸満市の姿勢として、LRT 導入やモノレールといった新たな公共交通システムの導入が前提ではなく、市民の需要を高めた上で、その先に新たな公共交通システムを議論・検討していくという方向性は大変評価できる。県としてもできることがあれば協力したい。

【伊藝(代理)委員】資料 3-7P では、いとちゃん mini を知っている人が 92%に対して利用している人が 80%で、利用しない理由が「他の交通手段があり困っていない」が最も多い回答となっている。このような市民の公共交通の利用現況（ニーズ）を網形成計画に反映させるのか伺いたい。

【事務局】計画だけ立てても公共交通の利用促進には繋がらないと考えている。できる限り市民ニーズを反映した計画を作成したいと考えている。

■公共交通ターミナルについて

【大城会長】資料 7-20P の公共交通ターミナルとはどのようなイメージか。バスターミナルのイメージをもっているのか。

【事務局】国道 331 号と県道 256 号の幹線が交わる真栄里地区に物流、交通の結節拠点となる地区を整備する予定である。公共交通ターミナルとは、バスターミナル機能を持った複合施設で、パークアンドライド等の交通結節点としての役割も想定している。

■通勤時ノーマイカーデー実施について

【屋富祖委員】資料 7-10P の市民健康部から「糸満市役所職員から毎月 1 回の通勤時ノーマイカーデー実施」との意見が出ているが、私はこの件について、何度も市に対して提案してきた。やっと浸透して、具体化な意見として市から出てきたのは喜ばしいことである。ノーマイカーデーの実施は公共交通の利用促進に加え、健康増進や環境負荷低減等、一石二鳥の効果がある。ぜひ市役所から取り組んで頂き、市民にも広げてほしい。

【大城会長】委員の意見を事務局で検討することとし、事務局案を承認として宜しいか。

【委員一同】異議なし。



写真：会議開催状況

■糸満市地域公共交通会議委員 名簿

		シメイ 氏名	区分	所属	役職	備考
1	会長	オオシロ イクヒロ 大城 郁寛	学識経験者	琉球大学法文学	教授	
2	副会長	シマダ カツヤ 島田 勝也	学識経験者	沖縄大学地域研究 所	特別研究員	
3		コバシガワ トモ タカ 小橋川 共隆	一般乗合旅客自動車運送事業者及び その団体	株式会社琉球バス 交通	統計課課長	
4		シロシマ シゲル 城島 繁	一般乗用旅客自動車運送事業者及び その団体	糸満タクシー合 名 会社	運行管理者	欠席
5		ケイダ ヨシハル 慶田 佳春	一般乗合旅客自動車運送事業者及び その団体	一般社団法人沖縄 県バス協会	専務理事	
6		ナカザト タカシ 仲里 隆	一般貸切旅客自動車運送事業者及び その団体	有限会社美ら島	代表取締役	
7		ゲンカ コウジ 源河 浩次	一般貸切旅客自動車運送事業者及び その団体	結株式会社	代表取締役社	
8		ウエズ アラタ 上江洲 新	一般乗合旅客自動車運送事業者の事 業用自動車の運転者が組織する団体	沖交労・琉球バス 組合	執行委員	欠席
9		ヤカビ ヤスヒト 屋嘉比 康人	地域代表者	真栄里自治会	糸満市区長会 会長	
10		タマキ ヨシハル 玉城 善治	地域代表者	真壁自治会	会長	
11		トクモト コウシン 徳元 孝進	地域代表者	糸満市老人クラ ブ 連合会代表	糸満市社会福 祉協議会会長	
12		ヤフソ ミエ 屋富祖 民江	地域代表者	糸満市女性連合	代表	
13		ヤマシロ ワタル 山城 渉	地域代表者	三和中学校PTA	会長	
14		タマシロ イサオ 玉城 勲	観光関係者	糸満市観光協会	事務局長	
15		ミヤケ リョウ 三宅 亮	運輸支局	沖縄総合事務局	運輸部企画室 長	
16		ニシクラ ヒロシ 西倉 浩	運輸支局	沖縄総合事務局	運輸部陸上交 通課長	
17		ヤマシロ オサム 山城 修	道路管理者	沖縄総合事務局	南部国道事務 所副所長	代理出席 交通対策課 課長 伊藝誠一郎
18		アラモト ヨウイチロウ 新本 陽一郎	都道府県警察	沖縄県 糸満警 察署	交通課長	
19		ナガハマ タメイチ 長濱 為一	地方公共団体	沖縄県 企画部	交通政策課長	代理出席 公共交通推進室 主査 阿波根昌人
20		キンジョウ ヤスシ 金城 靖	地方公共団体	糸満市	副市長	
21		トクザト ヒトシ 德里 仁	地方公共団体・道路管理者	糸満市	建設部長	
22		ヤマシロ ヤスコ 山城 安子	地方公共団体	糸満市	市民健康部長	
23		ウエハラ ヒトシ 上原 仁	地方公共団体	糸満市	企画開発部長	

事務局		
1	上原 和隆	糸満市企画開発部 政策推進課 課長
2	伊集 親洋	糸満市企画開発部 政策推進課 主幹
3	新垣 祐滋	糸満市企画開発部 政策推進課
4	玉城 喜章	沖縄しまたて協会
5	上間 淳也	沖縄しまたて協会
6	豊里 博輝	沖縄しまたて協会
	計 6 名	

傍聴人		
1	當銘 由也	糸満市市民健康部 市民生活環境課 係長
2	浦崎 盛寛	糸満市観光協会
3		
4		
5		
	計 名	